

令和5年度十勝総合振興局農業農村整備事業等環境情報協議会議事概要

日 時：令和5年8月9日（水） 10時00分～16時30分
場 所：十勝総合振興局3階講堂

項 目	内 容 等
1 開会 10:00	○開会
2 挨拶 10:00～10:10	○産業振興部調整課主幹（事業企画）
3 議事 10:10～11:40	○委員紹介 委員構成：有識者2名、一般市民代表2名、農業者代表1名 ○会議の趣旨説明 □答にて説明
	<p>3 議事（1） 田園環境マスタープランについて 関係市町村の「田園環境整備マスタープラン」の概要を説明。【資料6】</p>
	<p>3 議事（2） 環境情報協議会対象地区について 対象地区を説明。</p> <p>新規地区 7地区（道営 7地区） 実施地区 1地区（道営 1地区） 計8地区 【資料1】</p>
	<p>3 議事（3） 令和5年度調査計画地区について 1) 計画地区全体概要について 【資料7】 計画地区一覧表により地区概要の説明 2) 計画地区別説明について 【資料8】</p>
	<p>以下、地区別説明及び意見交換</p>
	<p>水利施設整備事業（基幹水利施設保全型） 帯広大正2地区 （帯広市）</p>
	<p>（有識者）：地図上にある、赤い「○」で囲まれた場所が対象区域でよろしいですか？</p>
	<p>（説明員）：そうです。</p>
	<p>（有識者）：いくつかあるが、写真のような場所が全てに点在しているのか？</p>
	<p>（説明員）：そうです。これらの箇所が特に痛みが激しいということで、今回、長寿命化対策として事業計画を進めていくこととなります。</p>
	<p>（有識者）：自分も現場を見させて頂いて、そんな重要な生き物が生息しているわけではないんですけど、できれば今いる生き物が生息できるような形で進めて頂きたいです。ちょっと気になったのが大正3号明渠排水路に「ハナアブ」が確認されたのですが、相当、水質汚濁が進んだところしか住まない生き物なので、よっぽど汚い物が流れている排水路なのではないでしょうか？</p>
	<p>（説明員）：現地の状況から、水路が痛んでたり土砂が堆積して流れが澱んで一定の水深が確保できないことで悪臭が発生したことが原因と考えられます。上流域に汚濁の原因があるわけではないと考えます。</p>
	<p>（有識者）：環境配慮対策としては記載されている内容で問題ないと思うが、事前に確認して貴重な生き物がいなかったからいいよというわけでなく、どんな生き物でも生態系の一部ですから、配慮してほしいと思います。</p>
	<p>（説明員）：このような水路で貴重な生き物がいないが、それ以外の生き物が確認された場合、工事を行う場合、生き物の移動等を考えた方がいいのでしょうか？</p>

(有識者)：それは必要ないと思います。工事後に同様の環境を復元する程度で良いかと思います。

農地整備事業（通作条件整備型） 西仙美里第1地区
(中川郡本別町)

(一般市民代表)：工事の内容がわからなかったのですが、舗装の表面を取り除いてから新たに舗装を作るのか、それともひび割れを埋めるだけなのか、路肩の部分だけを舗装するのか聞きたかったんですけど、最近、色んなところで穴が多くてそれを埋めるだけなら繰り返しになってしまうので、どういう方向になるか教えて頂きたいです。

(説明員)：基本的には極力現道の高さと変わらない形で施工するので、表面を削るような工事は出てくると思います。あとは、路上路盤再生工法でいくと既設舗装を切断した後に舗装と路盤を混ぜ合わせて再建するといった安価な工法もあります。

(一般市民代表)：わかりました。

農地整備事業（通作条件整備型） 新得西1地区
(上川郡新得町)

<特に質疑・意見等なし。>

農地整備事業（通作条件整備型） 下佐幌15号地区
(上川郡清水町)

(有識者)：これを改善してどれくらい持つものなのかをお聞かせください。

(説明員)：基本的な道路の対策工法としては、路盤は40年、表層は10年の考え方でオーバーレイ等で維持補修を行っていくが、今回の保全対策工法は新設時（全取替時）の耐用年数と同様の考え方で計画しています。

(有識者)：わかりました。

畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型） 大正中島2地区
(帯広市)

<特に質疑・意見等なし。>

畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型） 上美生第3地区
(河西郡芽室町)

(有識者)：事業概要に「雨」のことが書かれていると思いますが、冠水・湿害被害が起きた具体的な日にち等がわかれば教えて下さい。つまり、台風のことを気になってまして、大半はこの台風をどう扱うかがこういった事業では重要かと思っていて、たまたま来たのか、それとも今後も10年or数年に一回来るのかは予想できないと思いますが、「ゲリラ豪雨」とかも書かれていますので、雨の降り方が激しい時もありますのでかん水被害がどれくらいで、併せて時期的にいつくらいなのか分かるデータがあれば教えて頂きたいです。

(説明員)：データとしては整理しきれていない状況かと思いますが、芽室町のエリアでは河川に接続する農業排水路の能力が不足して冠水被害が発生しているという話は役場からは上がって来てはいません。ただ、地域からは暗渠排水の要望は上がってきており、過去にほ場内で排水対策の実施されていないところに、まとまった雨が降った時に地

下浸透しなくて抜けきらないということで暗渠の要望があがってきております。これらの箇所が現状で振興局で把握できている場所となります。

(有識者)：わかりました。整理が不十分ということなので雨の降り方や作物の生育不良との因果関係も併せて確認した方がよいかと思います。

(説明員)：今回の事業では地域からの要望はありませんが、排水路の整備要望が上がってきた時に、短期集中型のまとまった雨に対して、事業対応できる限度があって、10年に一度降る雨の量にしか対応できず、それ以上にまとまった雨に対しては対応できない現状があり、そのあたりを、どのようにして地域要望に伝えていくかを事業主体の方で考えていかなければと感じています。

(有識者)：わかりました。ありがとうございます。

畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型） 中里美川地区
(中川郡幕別町)

<特に質疑・意見等なし。>

3 議事(4) 実施地区について

1) 計画変更地区

畑地帯総合整備事業（単独営農用水）更別地区
(河西郡更別村)

<特に質疑・意見等なし。>

4 全体質疑・意見交換 11:40~12:00

4 全体質疑・意見交換について

(農業者代表)：文句を言おうとは思いませんが、せっかく来ているので若干、農業人として言わせて頂きます。お役所仕事と言えはそれまでだが、環境配慮のところ「土砂を流さない等」とありますが、当たり前じゃないですか？業者は雨降ったら施工はしませんよ、言葉で理解はしますけど納得はしません。当たり前じゃないですか？それから機械に外来生物が付着するから洗浄するとか言っていますが、私は見たことがないし、時間の無駄ですもん。だから我々が納得すると思ったら大間違いです。それから2つ目、40年、50年経った砂利道が痛んで舗装するのであれば話はわかるが、元々、舗装道路のところをやり直すのは如何なものか、もっと舗装になっていないところが沢山あるわけです。つまり地元から要望のあがってきていないところは皆さんにはわからないわけで、舗装道路になっていないところを優先すべきだと思います。そのあたりの優先順位が私としては不満なので、もうちょっと考えて欲しいです。

(有識者)：今回、これまでの説明をして頂いて、私は非常にわかりやすかったです。若い職員がこのような場で説明するのは難しいと思うのですが、ゆくゆくは「我こそが」と思う若い職員に説明して頂ければ良いのかなと思います。

(座長)：ありがとうございます。昨年までの進め方を見直し、今年はパワーポイントで決まった様式の中に各地区の必要な情報を入れてさせて頂きましたが、これについて、他の委員の方々からご意見があれば今後の進め方の参考にしたいので、お願いします。

(一般市民代表)：今、お話があったように進め方について意見をさせていただきます。本当に途中動画を取り入れて下さったりとか、そこに行かなくてもわかるような説明をして下さっていたのでとても良かったなと思いました。一般人でもわかるような形になってきました。

(一般市民代表)：道路の材質に関して、大型機械が入るようになって、材質って変わらなくていいのかなと思っていたのですが、逆に農業機械の方がとても配慮した作りになっているのを聞いて理解しました。逆にそういう風に整備しているところに比重がかかる一般

車を走らせることでどうなのかと、今までの工事から40年見据えて、工事の仕方もそうなんです材質がどう風になるのか、変わらないのかを教えてくださいました。

(説明員)：細かい断面とかお見せできる資料はないのですが、基本的に道路の構造は全て同じではなく、大型車(4t車以上)の日交通量で構造が変わってきます。あとは明らかに大型車両を含め交通量が増えていくと、このような農道保全ではなく、舗装の構造自体、強度から変えていかなければならない形の事業計画となります。今回は同じような交通量だったので当時と同じ構造での長寿命化対策となります。実際、道路整備をする上で、大型車両の交通量から舗装の構造を決めていくことになります。

(一般市民代表)：今までより私も今回の方が凄くいいなと思いました。以前は、前から頂いていた資料をそのまま読み上げて文書だけで説明してましたが、今回はスライド等で工夫してわかりやすくていいなと思いましたので、今後もこの方法が良いかと思いました。

(一般市民代表)：農道を今までは年2~3回雑草を刈ってた気がするのですが、最近はかなり背丈が伸び、車道に出るときに見えづらくなってから刈ってるので、きっと道路も傷むのではないかと思うのですが、それは基準で予算がないから年1回に減らすとか、そういう風になったのでしょうか？

(説明員)：道路の草刈り等は、我々がやる事業とは切り離されて、維持管理者である市町村が行っております。あとは各自自治体の予算枠でどういうふうに進めているか違いはあるかと思いますが、一度、市町村へ声かけして頂きたいです。

(座長)：先程、委員さんからご指摘のあった件について情報提供させて下さい。機械の洗浄なんですけど外来種生物の未然防止だけの目的ではなく、シストセンチュウが出た20年前位から機械の洗浄代を積算で見させてもらって施工業者にやって下さいという条件下でやらせてもらってます。全部の現場とは言いませんが、少なくとも我々の道営事業でやらせて頂いている現場では、実際にほ場に入っていくということで、そのような取り組みも行っていることをご理解下さい。それから農道についてですが、まだまだ砂利道が多いというのは承知しております。ただ、我々が行う事業は地域からの要望を頂いて国から補助金を受ける要件があるか確認し要件があれば事業をやらせて頂く流れとなりますので、要望がない以上、我々の方から「工事をやりませんか？」とは言えない立場なので、もし、そういった地域の要望があるなら我々に要望をあげて欲しいと思います。もししたら要件をクリアできることもあるかもしれませんので教えてください。

5 現地確認
13:10~16:30

5 現地確認

水利施設整備事業(基幹水利施設保全部) 帯広大正2地区 (帯広市)

<戸篇1号明渠>

(農業者代表)：整備後の排水路幅はどれくらいになるのか？

(説明員)：流量的に変わらないので、現況とほぼ同じ断面になります。

(農業者代表)：私の意見としては、10年に1回でも床ざらいを農家が責任を持って行っていくべきだと思います。

(説明員)：地域活動の一環である「多面的機能支払交付金事業」にて、水路の維持管理等も可能かと思われます。

(農業者代表)：これらの工事を行うことができる施工業者はいるものなのか？

(説明員)：管内では複数いるかと思いますが。

(有識者)：特定外来種である「オオハンゴンソウ」が確認されるので、工事時には、これを広げないように配慮してほしいです。

(説明員)：わかりました。

畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型） 中里美川地区
(中川郡幕別町)

<1号農道>

(一般市民代表)：電柱の移設は必要なのですか？

(説明員)：道路敷地の拡幅が見込まれるため、かなりの本数の移設が必要になってくると考えられます。

(有識者)：特定外来種である「オオハンゴンソウ」が確認されるので、工事時には、これを広げないように配慮してほしいです。

(説明員)：わかりました。

(その他、意見・要望)

(農業者代表)：私、この役になってから何年か経つけど、午前中の会議も含めて今日が一番良かったと思います。今までちょっと堅かったと思うが、今日は皆さんの好感度もとても良かったです。

(説明員)：ありがとうございます。

(座長)：今後も委員の皆さまに対して話をしやすい、あまり堅くなりすぎず、失礼がない程度にやらせてもらいたいと思います。

以上

6 閉会

16:30

移動（幕別町→振興局）
閉会・解散（振興局）